

脈々 高蔵魂^{スピリッツ}

(創立者 市邨芳樹のことば)

「学校を家族的にせよ」

慈母の愛は自立を促し、厳父の導きは
その歩みを確かなものにし、兄弟姉妹の
思いやりは慰めと励ましを与える。

学校にも父や母、兄弟姉妹があつて人
が育つ。また、母なる家庭と父なる学校
が相俟つて人格の基礎づくりができる。

青年期にある子どもたちは、ぶつかり
稽古で強く大きくなる。教員も親も、若
者たちにドンと胸を貸せるだけの大人で
なければならない。

「義」を人の胸中に燃え立たせるのは、温
かい「情」の力である。 (「藪椿」5-3)